

やまだ

広報

No
862

今号の主な内容

第8次町総合発展計画を策定
新たな行政改革大綱がスタート
人事行政の運営状況
みんなのスペース
町のわだい

2~3
4
5
6~7
9

真っ赤な完熟イチゴ 甘~い

船越保育園の園児30人が2月22日、「花まりん」のビニールハウス内でイチゴ狩りを楽しみました。甘い香りが漂う中、お目当てのイチゴを探し回る園児たち。真っ赤に色づいた完熟イチゴを丁寧に摘み取り、次々とほお張っていました。

3月1日号 2006

発展計画のあらまし

1 地域の特性を生かした産業振興で 元氣創造をめざすまち

既存産業の活用による農林水産物の生産から加工・販売までを進め、食料生産基地としての存在感をアピールするとともに町内の生産物の地産地消に努め、グリーン・ツーリズムの展開を通じた消費地域の拡大につなげます。



サケの水揚げ（山田魚市場）

また、恵まれた自然環境と共生する農林水産業と観光産業の振興を目指します。

◆**地域に活気を生み出す農林水産業の振興** ▷安全な水産物を供給する水産業の振興▷耕畜連携による山田型農林業の振興 ◆**地域資源を生かした商工観光業の振興** ▷地域密着型商業と地域農林水産物を生かした工業の振興▷観光資源の利活用と山田型グリーン・ツーリズムの推進 ◆**雇用の安定と就労の場の確保**▷雇用の安定のための就労機会の支援

2 環境にやさしい快適な生活基盤の整備で 元氣創造をめざすまち

生産活動・衣食住といった日常生活を通じ、山田町という一つの生態系の中で自然と人間の命の循環を大切にしながら、ゆったりとした暮らしを支える生活基盤の整った町を目指します。

◆**交通網・情報網の整備**▷安全、快適な交通網の整備▷地域情報ネットワークの整備 ◆**快適な住環境の整備**▷公営住宅などの環境整備▷安全な水道水を安定して供給する水道施設の整備▷快適な暮らしを支える下水道施設の整備と利用の促進▷適正な廃棄物処理の推進▷土地区画整理事業の推進▷地域の憩いの場である公園・広場の環境整備 ◆**人と自然が共生する環境の保全**▷環境の保全運動の推進 ◆**町土の保全整備**▷将来を展望した町土の有効利用▷町土の保全整備▷自然・景観の保護

3 健やかで、安心できる暮らしの実現で 元氣創造をめざすまち

高齢者や障害者をはじめ、すべての町民が分け隔てなく平等に社会参画でき、住み慣れた地域社会や家庭

で一人ひとり大切にされ、心触れ合いながら健やかで安心して暮らし続けられる町を目指します。

◆**生涯を通じた健康づくりの推進**▷地域保健の充実▷安心できる地域医療体制の強化 ◆**ともに支えともに生きる地域福祉の実現**▷地域福祉体制の充実・強化▷子供を安心して生み育てることができる地域社会の構築▷いつまでも元気で生きがいをもって生活できる地域社会の構築▷介護サービス基盤の充実▷障害者福祉の充実 ◆**町民生活の安全と安心の確保**▷交通安全の確保▷地域安全の確保▷生命と財産を守る消防・防災対策の充実

4 手をつなぎ、未来への芽をはぐくみ 元氣創造をめざすまち

学校や行政にだけ頼ることなく、家庭、地域が共に手を携えて育て合いながら、町の財産となる人づくりを進めます。

また、町で育った子供たちが、そして、親や地域の人たちが生涯学習や子供たちの教育（共育）を通じて山田町に愛着を持ち、「住み続けたい」と思える町を目指します。

◆**心豊かでたくましく生きるひとづくりの推進**▷人生を豊かにする生涯学習の推進▷就学前教育の充実▷学校教育環境の充実▷社会の変化に対応した社会教育の充実▷スポーツに親しむ地域社会の実現▷個性が光る芸術・文化などの振興▷女性の参画拡大と男女共同参画意識の醸成 ◆**広い視野と国際感覚をはぐくむ交流の推進**▷国際交流と地域間交流の推進

5 住民参加と協働で 元氣創造、自律をめざすまち

これまでの消費優先社会を見直し、「豊かさの本質」を実践するため、町民一人ひとりの多様な生き方を支援する仕組みの整った町を目指します。

◆**町民が主役の元氣な地域づくりの推進**▷住民自治と地区コミュニティー活動の推進▷協働推進のための活動団体の育成・支援

6 身の丈にあった、健全な行財政で 元氣創造をめざすまち

「身の丈にあった」財政運営をゆるぎないものとして、限られた財源を有効に活用し、最小の経費で最大の効果を上げるため、事務の合理化・効率化を図るとともに、議会と連携し、町民、地域、行政の役割分担を明確にして、町民本位の町づくりを目指します。

◆**協働で実効性のある行財政の推進**▷協働による町づくりの推進▷健全で効率的な行財政の運営▷広域行政の推進▷国・県事業の導入促進



町民のさまざまな学習ニーズに対応した学習機会の提供に努めます（2月18日に開かれた「ふるさと体験塾」でのおやつ作り）

「自主・自律・協働」のまちづくり 第8次町総合発展計画を策定

町では、このほど『「自主・自律・協働」のまちづくり ―みんなで創る ひとと産業が元氣なまち 山田―』を基本目標とする「第8次山田町総合発展計画」を策定しました。この計画は、新しい町づくりの指針となるもので、本町が進むべき方向とこれを達成するための施策を総合的に明らかにしたものです。計画の期間は平成18年度から27年度までの10年間。ここでは今年4月にスタートする同計画の概要を紹介します。

本町の将来像を示し、「基本計画」と「実施計画」は、平成十八年度から五カ年の前期計画の主要な施策を示したものです。

町では、平成十六年九月に実施した町内全世帯対象のアンケート調査をはじめ、地域別懇談会、分野別懇談会で出された意見や要望、山田中学校から寄せられた提言を基に、町民委員二十人で構成する「まちづくり委員会」（沼崎通委員長）の意見を取り入れながら計画案を策定。計画案を各種団体の代表や有識者など十一人で構成する町総合発展計画審議会（阿部幸栄会長）に諮り、昨年十一月に計画策定についての最終答申を受けました。その後、「基本構想」が第四回町議会定例会で議決され、平成十八年度から同計画が実施されることになりました。

6つの基本方向で計画推進

町では、平成十三年度から「第7次山田町総合発展計画」を推

進してきましたが、基幹産業である水産業の低迷や少子高齢化の進行、多様化・高度化する住民ニーズ、厳しい財政状況など、本町を取り巻く社会情勢は大きく変化しています。

このような中で、これまで以上に「参画・協働するまちづくり」を実践しながら自主・自律を発揮できる町を目指し、町民の皆さんと行政の協働によつて、元氣ある暮らしやすいふるさと山田町をつくり、育てていくため、計画では『「自主・自律・協働」のまちづくり ―みんなで創る ひとと産業が元氣なまち 山田―』を基本目標に掲げ、施策の大綱として六つの基本方向（三六参照）を定めています。このような方向のもと、町民の皆さんとの協働の町づくりに向け、町では、時代の風や町民の皆さんの要望を的確にとらえながら、発展計画に掲げた各種事業を積極的に推進していきますので、皆さんのご協力をお願いします。

行政改革

新たな大綱がスタート

63項目を見直し改善

町では、町民委員で構成する行政改革懇話会（濱登長一朗会長）から提出された提言を踏まえ、新たに「山田町行政改革大綱」を策定しました。実施期間は平成十七年度から二十一年度までの五年間。第8次山田町総合発展計画に掲げる「自主・自律・協働のまちづくり」を着実に推進するため、新たな改革の視点をもって、これまでの常識にとらわれない行政改革に取り組んでいきます。

町では、昭和六十一年度から大綱を策定し、行政改革に取り組んできましたが、このほど総務省から「地方公共団体における行政改革推進のための新たな

指針」が示されたことなどから、新たな大綱を策定したものです。大綱の策定に当たっては、行政改革懇話会が大綱案を計三回にわたり審議し、二月七日に結

果をまとめた「行政改革に対する提言」を町に提出。この提言を踏まえ、町三役や課長などで構成する行政改革推進本部会議で検討され、決定したものです。実施期間は、総務省の指針で示された「集中改革プラン」の策定との整合から、これまで取り組んできた行政改革（平成八年度から十七年度）を一年前倒しして十六年度で終了し、平成十七年度から二十一年度までの五年間としたものです。

改革の視点は▼住民の選択と負担に基づき行政サービスを提供する分権型社会▼住民の自助・共助が発揮される住民協働による補完型社会▼地域のさまざまな力を結集し共に歩む自律的な行政組織——の三つ。具体的な改革事項として六十三項目を盛り込み、可能な範囲で実施時期、経費の削減見込み額を示しています。

行政改革は、行政が積極的に改革に取り組むのはもちろんのことですが、町民との協同により町全体で改革を推進することが重要です。町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※役場一階の情報公開コーナーに今回策定された行政改革大綱を準備しておきますので、ご覧になりたい方はご自由にお持ち帰りください。

◆問い合わせ 役場総務課行政改革推進主幹（☎82-3111 内線440）へどうぞ。



行政改革懇話会で計3回にわたり大綱案を審議しました

主な改革事項

1 事務事業運営の合理化と効率化

- ・さくら幼稚園運営事業の廃止を検討
- ・図書館車運行事業の廃止を検討
- ・豊間根保育園運営事業の民営化
- ・指定管理者制度の導入を検討（林産物展示販売施設、関口児童館、船越家族旅行村、斎場、鯨と海の科学館）
- ・住民協働による施設管理運営の検討（集会施設、体育施設など）
- ・馬指野簡易水道の上水道統合を検討
- ・轟木児童館の健全育成型移行を検討

2 総合性、機動性を備えた簡素で機能的な組織

- ・役場地域振興室の設置
- ・役場支所の合理化を検討

3 職員定数および給与などの抑制

- ・職員定数の縮減
- ・職員55歳昇給停止による給与などの縮減
- ・特別職給与などの減額
- ・管理職手当の減額
- ・寒冷地手当の廃止
- ・旅費日当額の引き下げ
- ・時差勤務の実施を検討

4 職員人材の育成

- ・人材育成に関する基本方針の策定
- ・職員勤務評価の実施

5 住民協働による行政運営

- ・生涯学習ボランティアの育成を検討
- ・町行政出前講座の実施を検討

6 自立性の高い財政運営

- ・議員定数の削減
- ・議員報酬の減額
- ・町税収納率の向上
- ・公の施設の使用料規定の運用見直しを検討



役場職員の執務状況

人事行政の運営状況

町では、人事行政運営の公平性と透明性を高めるため「山田町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の勤務条件やサービスの状況などを公表します。なお、職員の給与や職員数などについては、2月1日号の広報で公表済みです。

◆問い合わせ

役場総務課行政担当（☎82-3111内線412）へ。

2 分限および懲戒処分の状況（平成16年度）

(1) 分限処分者数

処 分 事 由	降任	免職	休職	降給	計
心身の故障の場合	—	—	5人	—	5人

注) 同一の者が複数回にわたって分限処分に付された場合は、その数を重複して計上しています。

(2) 懲戒処分者数（行為別）

処分の具体的事由	戒告	減給	停職	免職	訓告等	計
道路交通法違反	—	—	1人	—	—	1人
監督責任	—	—	—	—	2人	2人

(3) 刑事処分者数

平成16年度の該当者はありませんでした。

3 サービスの状況（平成16年度）

すべての職員は「全体の奉仕者」として公共の利益のために勤務し、職務遂行に当たっては全力で奉仕しなければなりません。このサービスの基本原則を忠実に実行するため、職員研修、職場内研修、通知発令などによりサービス規律の順守に努めています。

4 研修および勤務成績の評定の状況

(1) 研修の実施状況（平成16年度）

研修区分	研 修 課 程 名	修了者数
基 本 研 修	吏員研修(初級課程、中級課程、上級課程)、中堅職員研修、係長研修(新任課程、現任課程)、課長補佐新任研修	31人
専 門 研 修	法規事務研修、政策形成講座、政策法務講座	4人
特 別 研 修	市町村アカデミー	1人
そ の 他	町独自研修	100人

(2) 勤務成績判定の実施状況

平成17年度より全職員を対象に勤務評価を行うこととしています。

5 福祉および利益の保護の状況

(1) 職員の健康診断の状況（平成16年度）

検 診 名	対象職員数	受診者数	受診率
子宮がん検診	58人	27人	46.6%
乳がん検診	58人	42人	72.4%
胸部検診	223人	175人	78.5%
肝臓・胆のう・腎臓検診	181人	129人	71.3%
胃がん検診	181人	120人	66.3%
循環器検診	220人	199人	90.5%

(2) 公務災害補償の状況（平成16年度）

平成16年度の該当者はありませんでした。

1 勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況（正規の勤務時間）

職員の勤務時間	休憩時間を除き、4週間を超えない期間につき1週間当たり40時間
職員の勤務時間の割り振り	午前8時30分から午後5時15分まで 休憩時間…午後零時15分から午後1時まで 休憩時間…正午から15分間、午後3時から15分間

(2) 一般職員の年次有給休暇の使用状況（平成16年度）

総付与日数	総使用日数	全対象職員数	平均使用日数	消化率
6,172日	1,351日	156人	8.7日	21.9%

注) 年次休暇は1年につき20日付与されます。上表は一般職員（町長部局に勤務する一般事務職員）の使用状況です。

(3) 特別休暇の導入状況（平成17年度）

種 類	付 与 日 数
骨髄提供のための休暇	必要と認められる期間
ボランティア休暇	5日の範囲内の期間
結婚休暇	連続する7日の範囲内の期間
産前休暇	8週間以内に産出する予定である女性職員が請求した場合に、産出の日までの請求した期間
産後休暇	産出の日の翌日から8週間を経過する日までの期間
生後1年6カ月に達しない子を育てる職員のその子のための保育時間	1日2回それぞれ1時間の期間
夏季休暇	原則として連続する4日の範囲内の期間（7月～9月）
小学校就学の始期に達するまでの子の看護のための休暇	5日の範囲内の期間

(4) 育児休業及び部分休業の利用状況（平成16年度）

育児休業は最大で3年間取得できます。また、子を養育するための継続的な勤務を促進し、職員の福祉と公務の円滑な遂行を確保するための制度として部分休業の制度を設けており、1日2時間の範囲内で部分休業を取得することができます。
※育児休業中は無給となります。

区 分	人数	承 認 期 間
育 児 休 業	1人	1年超え1年6カ月以下
部 分 休 業	—	—

注) 平成16年度中に新たに取得した職員分です。

(5) 介護休暇の取得状況（平成16年度）

負傷、疾病または老齢により日常生活を営むのに支障がある配偶者、父母、子などの介護をするために、6カ月の範囲内で介護休暇を取得することができます。なお平成16年度の取得者はありませんでした。

今野さんと愛犬「ロッキー」



人命救助に一役

1月30日午前7時ごろ、飯岡の今野勝之さん（62）の愛犬「ロッキー」が、海に落ちている男性を発見。何度もほえて今野さんに知らせ、人命救助に一役買う出来事がありました。日課の散歩で山田漁港に出掛けた今野さんは、ロッキーのいつもと違うほえ方に異常を察して岸壁に近づいたところ、船に脚を引っ掛けたまま上半身が海につかっている男性を発見しました。直ちに近くで作業をしていた友人と協力し、男性を船に引き揚げて119番通報。救急車が到着するまでの間、毛布で男性の体を温めるなど適切な応急処置を施しました。今野さんは「尊い命を救うことができて何よりです」と話していました。

イラスト



うえばやし ひろや くん
(山田中央保育園・6歳)

ぼくのゆめ

ぼくは国語の勉強が好きな
 で、大きくなったら学校の先生
 になりたいです。

古里への便り⑩



ふる里山田同郷の会幹事
埼玉県越谷市

佐藤 満^{みつる}さん(58歳)
〔境田町出身〕

古里山田の皆さまこんにちは、
時節柄いかがお過ごしでしょうか。

私が東京で毎年開催されている「ふる里山田同郷の会」に初めて参加したのは、平成七年の境田虎舞が来た年でした。お祭りにはなかなか帰省できず、ま

埼玉県越谷市
佐藤 満さん (58歳)
〔境田町出身〕

た幼いころより見聞
きしていた虎舞をじ
かに体感したく、即
参加を決めました。
当日、会は進行し待
望の虎舞の登場。あ
の独特の太鼓の音が
会場に響いた瞬間、鳥肌が立つ
感覚と、懐かしさや伝統文化が
継承されていることの喜びで胸
が熱くなり、不覚にも感涙して
おりました。

現在、幹事の若手？の一人として会のお手伝いをしておりませんが、このふる里会を楽しみに

開場の一時間以上も前から来場される方、ご高齢ながらお元気に参加されている方、町長さまはじめ山田町の皆さまから語られる町の近況報告を熱心に聞いている方など、参加される方々のお一人お一人に生きている古里山田への熱き思いを大切に、誰でも気軽に参加でき、郷土なまりの談笑の輪が広がる会であり続けたいと思っております。

末筆ながら本年もどうぞ山田の自然が穏やかで、そして皆さまがご健勝でありますよう心からお祈り致します。

投書

どんなことでも結構です。
どしどしお寄せください。

山田よいとこ好きな町

年老いていま思うに、山田に生まれてよかったとつくづく思う。この町の人は人情こまやかであり、また日々の暮らしは、町役場が何かとサポートしてくれるので住みよい所だ。

ここは自然の景観にも恵まれていて、東に山田湾を抱くように霞露ヶ岳（五〇四^ぶ）が、西方には堀合ヶ岳（四五^ご一^{いち}）と、その奥の豊間根地区に長岩森（六九〇^む）と、さらに遠くの奥山

の高滝森（一、一六〇^ノ）があり、南方には鯨山（六一〇^ノ、別名・片羽山とも）や山母森（約八〇六^ノ）が、そして北方に十二神山（七三一^ノ、区界と同じ標高といわれる）などが、それぞれこの町をガッチリと、また温かく包み込むよう取り巻いてそびえたっている。

だろう。山々を源流として流れ下る川々は、海にとつての恋人ともいえる清流なのでしょう。

この山田町は、ご承知のとおり陸中海岸国立公園（平成十七年で指定五十周年）の中心地。ここ山田湾はよく「海の十和田湖」ともいわれている素晴らしい景勝地だ。周辺には神霊の宿

これら山々の森に生える広葉樹は、海の資源に栄養をもたらず母なる樹々である。また山の森林が廃れば、海の資源も廃れて、私たちが幼いころから味わい親しんできたおいしい魚や貝も海藻さえ減少してしまい、やがては思い出だけのこととなる

る厳かな崎々があり、そこへ打ち寄せる潮騒に、心癒やされる所だ。また本邦最東端という言葉が心地よい。沖を眺めれば太平洋の大海原が一望千里、岬に立ち雄大な気風に浸れる。「われら海の子」。この魅力ある環境の地で育つ子らの中から、一

滑り止め入れにふたを

国の総理大臣や世を救う傑出した人物が生まれ出るのもまた、むべなることと思う。

私をはじめ、このような町で暮らせる山田の人々こそ、何と幸せなことか。「山田よいとこ好きな町」である。

ペンネーム・山田北州

合わず、坂道で追突事故も多発する始末です。このような事態を想定し、町では日陰の坂道の所々に滑り止め用の黒い砂をドラム缶に入れて配置しており、大変助かります。

そこで運転者の皆さまに願いがあります。滑り止めを使つ

そう心から願うから
ペンネーム・風の踊り子
（長崎・21歳）
弟と永遠^{とわ}の死別を病床に
付き添う辛さ今に忘れず
齋藤忠雄（船越・80歳）
青ですよ
声かけられて言導犬と

皆さま既にご承知のように今年は近年になく寒く、雪も多く安全運転に苦慮しているのは私だけではないと思います。このように圧雪、凍結に除雪は間に

めの砂が凍結して、緊急時に使えないのは目に見えています。自分だけでなくみんなで共有するものですので、後始末を心掛けてほしいものです。スリッパ

とある客かな
鈴木和男（船越・79歳）
投稿には必ず氏名、住所を

ことを思つて、お互いに安全運
行のために協力し合い、事故の
ない町づくりに努めましょう。

西舘隆（船越・？歳）

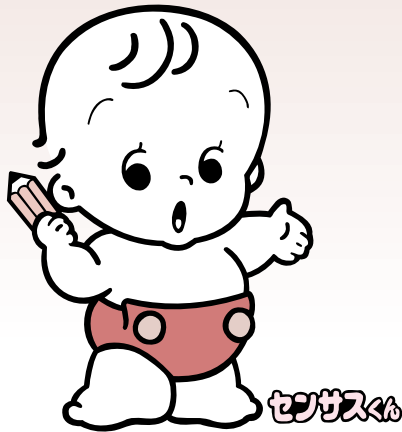
心がきれいな人になりたい
心が広い人になりたい
いつだってイライラせずに
いつだって怒らずに
いつだって正直に
いつだって優しい人に
あったかい人になりたい
人の心をあたたかくてくれる

そんな心の傷みでも
救ってあげることできる
そんな人になりたいなあ…
みんなが幸せであってほしいと

◆**投稿規定** ▽住所、氏名、年齢、電話番号を明記。広報に掲載する際にペンネーム、匿名を希望する方は、その旨をさらに付け加えてください▽住所、氏名がないものは広報に掲載しません▽投書を添削することがあります。

◆**あて先** 〒028—1392
(住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当(☎82—3111内線421)まで

国勢調査の結果（速報値）



山田町の人口は20,141人

昨年10月1日に行われた国勢調査の世帯数と人口の概数(速報値)がこのほどまとまりました。

山田町の平成17年10月1日現在の人口は20,141人（男9,498人、女10,643人）で、前回（平成12年）の調査に比べて1,073人（5.1%）の減。世帯数は6,676世帯で、前回の調査に比べて159世帯（2.3%）の減となりました。地区別の世帯数、人口は下表のとおりです。国県の速報値については、3月15日号広報にあわせてリーフレットを回覧しますのでご覧ください。

今回の調査結果は住みよい町づくりのための貴重な資料になります。町民の皆さんのご協力ありがとうございました。

◆平成17年国勢調査の結果（速報値）

（単位：人・世帯・％）

区 分	人 口						世 帯 数			
	平成17年			平成12年 総 数 (確定値)	増 減 数	増 減 率	平成17年 (速報値)	平成12年 (確定値)	増 減 数	増 減 率
	総 数 (速報値)	男	女							
豊 岡 根	3,219	1,541	1,678	3,351	△132	△3.9	987	986	1	0.1
大 沢	2,256	1,095	1,161	2,305	△49	△2.1	671	655	16	2.4
山 田	7,052	3,256	3,796	7,539	△487	△6.5	2,587	2,727	△140	△5.1
織 笠	2,885	1,397	1,488	3,010	△125	△4.2	965	974	△9	△0.9
船 越	4,729	2,209	2,520	5,009	△280	△5.6	1,466	1,493	△27	△1.8
合 計	20,141	9,498	10,643	21,214	△1,073	△5.1	6,676	6,835	△159	△2.3



表彰状を手にする中村菊代さん

労働力調査で貢献

中村菊代さん（長崎・五歳）が労働力調査の統計功労で総務大臣表彰を受賞しました。

中村さんは昨年実施された労働力調査で統計調査員として従事し、その調査書類の正確な事務が高く評価されたものです。これまでも国勢調査や事業所・企業統計調査など多くの統計調査に携わっている中村さんは「今後も統計調査を通じて社会に貢献していきたい」と話していました。

中村さんが総務大臣表彰を受賞

県統計グラフコンクール

佐々木さん(織笠小5年)が特選に輝く

第49回県統計グラフコンクールの第3部（小学5・6年生）で、織笠小5年の佐々木梨沙子さんの作品「じいちゃん何とってるの？」が特選に輝きました

作品は、漁師のおじいさんが1年間でどんな魚を取っているのかを月別に調べ、グラフなどを使って水揚げ量や水揚げ日数を分かりやすく表したものです。

佐々木さんは「入賞できてうれしいです。これからも統計グラフを作っていきたいです」と喜びの声を寄せてくれました。

このほか同コンクールで入選、審査員特別賞に輝いた皆さんは次のとおりです。

- ◆入選 第1部（小学1・2年生）▷小林城、佐々木拓海、山崎竜輔、阿部麻里香、生駒優奈、伊藤夏姫（大浦小1年）▷早野朋美、浜登美海（山田南小2年）
- ◆審査員特別賞 第2部（小学3・4年生）▷平野彩華、佐々木滯、佐藤陽菜（山田南小3年）▷木戸脇瑠南、武藤笑里（同）
- 第3部（小学5・6年生）▷浅野千恵（大浦小5年）



賞状を手喜びの佐々木梨沙子さん



今月の題字

中村幸紀ちゃん
(轟木小5年)

町のあだこ

深澤さんが川柳遺句集を出版 亡き母が人生語る十七文字

飯岡の深澤茂男さん(60)が、一昨年9月に86歳で亡くなった母フヂエさんの川柳遺句集「母心」を自費出版しました。フヂエさんは夫の故正一さん(雅号・峽村)の影響で川柳を始め、県内各地の同人誌に投稿、深澤紫苑の雅号で県内柳人会に名を知られていました。遺句集はA5判、329頁、書題はフヂエさんの作品「果てるまで子に気を配る母心」から採り、昨年11月に300部作製。県内外から多くの反響があり200部増刷しました。遺句集を希望する方は深澤さん(☎82-3655)へお問い合わせください。



本町初、女性の青年農業士誕生 農村活性化目指し頑張ります

昨年12月21日、豊岡根の木村美由紀さん(30)が、本町で5人目、女性では初の県青年農業士に認定され、2月7日に盛岡市で行われた交付式で認定証書を受け取りました。青年農業士は、農業振興に意欲的に取り組んでいる青年に対して県が認定するもので、青年農業者のリーダー的役割を担っています。木村さんは「県内の農業者と交流する機会が増え、とても勉強になっています。地域の皆さんと町の農業が活性化するように、頑張りたいです」と意欲をのぞかせていました。

長崎の芳賀さん 町に100万円を寄付 教育振興にお役立てください

昨年12月に亡くなった前山田幼稚園園長の芳賀弘さんの夫人信子さん(長崎・77歳)が、町に100万円を寄付しました。1月30日、ご家族を代表して信子さんが役場を訪問。「故人は生前、山田町に大変お世話になりました。町の教育振興のために役立ててください」と沼崎喜一町長に寄付金を手渡しました。これに対し沼崎町長は「ありがとうございます。教育振興のため大切にに使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。





まちで出会ったかわいい笑顔

おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス
http://www.town.yamada.iwate.jp/

広報クイズ 225

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 今年4月から始まる山田町総合発展計画は第○次？
①A ②B ③C ④D
- 1月30日に海に落ちていた男性の救助に一役買った、今野勝之さんの愛犬の名前は？
①A ②B ③C ④D
- 昨年10月に行われた国勢調査による、平成17年10月1日現在の山田町の人口は何人？
①A ②B ③C ④D
- 今号の「一歳になりました」に登場している赤ちゃん8人のうち、男の子は何人？
①A ②B ③C ④D

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、応募ください。

【応募先】 〒028-1392（住所記載不要）山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 3月20日（当日消印有効）

☆前回の正解は①-B、②-A、③-A、④-Cでした。応募者数46通で44人が正解、抽選の結果次の10人が当せんしました。

山田＝佐藤晴奈(12) 北浜町＝武藤理穂(11) 中央町＝佐藤萌(14) 船越＝富山百恵(?)、佐々木楓夏(2) 田の浜＝山崎海皇(8)、五十嵐萌(?)、織笠楓(10) 織笠＝佐々木隼人(3) 豊間根＝阿部成美(13)

〈敬称略〉

地滑り災害への義援金受け付け

日本赤十字社では、フィリピン地滑り災害への義援金を受け付けています。

▷受付口座（郵便振替）
口座番号 00110-2-5606
口座名義 日本赤十字社

※通信欄に「フィリピン地滑り」と明記し、郵便局窓口で手続きすると振替手数料が無料になります。

▷受付期限 3月31日
▷問い合わせ 役場保健福祉課 厚生援護担当（内線132）へ。

電話加入権の公売 希望者はご連絡を

宮古地方振興局では、電話加入権の公売を行います。参加を希望する方はご連絡ください。

▷日時 3月23日(木)
午前10時半～

▷場所 宮古地区合同庁舎（宮古市五月町1-20）

※県税が完納された場合は、公売が中止になります。

▷問い合わせ 宮古地方振興局 税務部（☎64-2212）へ。

3月7日まで春季全国火災予防運動

「あなたです 火のあるくらしの 見はり役」を統一スローガンに、3月1日から7日まで春季全国火災予防運動が展開されます。

◆火の用心7つのポイント

▷家の周りに燃えやすい物を置かない▷寝タバコやタバコの投げ捨てをしない▷天ぷらを揚げるときはその場を離れない▷風が強いときはたき火をしない▷子供にはマッチやライターで遊ばせない▷電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない▷ストーブには燃えやすい物を近づけない

◆問い合わせ 山田消防署（☎82-3139）へどうぞ。

軽自動車などの名義変更早めに

原動機付自転車や軽自動車などの軽自動車税は、毎年4月1日時点での所有者に課税されます。所有する軽自動車などを手放すときには、名義変更や抹消などの手続きを忘れずに行ってください。手続きをしないと、新年度分の軽自動車税がそのまま課税されることになります。手続きは定められた所で、お早めにお済ませください。

▷手続き先

- ・原動機付自転車(50～125cc)、小型特殊自動車…住民登録している市町村役場
- ・軽二輪(126～250cc)、軽四輪…県軽自動車協会
- ・小型二輪(251cc～)…東北運輸局岩手運輸支局

▷問い合わせ 役場税務会計課 町民税担当（内線112）へ。

春の民謡まつりに皆さんのご来場を

「大漁祈願2006山田・春の民謡まつり」が開かれます。

▷日時 3月12日(日)
午後1時半～

▷出演者 中川あい子、高八卦ちえ子、佐藤美樹ほか

▷場所 町中央公民館大ホール

▷入場料 無料（入場整理券が必要です）

※入場整理券は、指定店での配布になります。詳しくはIBCテレビ、ラジオの告知をご覧ください。（役場での配布は行いません）

▷問い合わせ IBC岩手放送 東部支社（☎0193-31-1141）へどうぞ。

行政相談あります

▷日時 3月16日(木)
午前10時～正午

▷場所 町中央コミセン

※行政について納得できないことなどご相談ください。

町で臨時職員を一般公募します

町では、次の臨時職員を募集します。選考方法は書類審査（履歴書）と面接です。

一般事務補助

▷募集人数 女性1人
▷勤務場所 保健福祉課
▷応募資格 町内に住所があり、パソコンの操作ができる女性

※婦人科検診などに従事するため、女性に限ります。また、検診の受け付け事務などのため、早出出勤があります。

臨時校務員

▷募集人数 1人
▷勤務場所 山田中学校
▷応募資格 町内に住所があり、普通自動車免許を持っている人
▷業務内容 校内の環境整備、清掃ほか各種業務

鯨と海の科学館臨時職員

▷募集人数 2人
▷勤務場所 鯨と海の科学館
▷応募資格 町内に住所があり、パソコンの操作ができる人
▷業務内容 受付業務、館内ガイドなど館内業務の補助

◆賃金 日額5,400円
◆任用期間 4月1日～7月31日
※必要がある場合は、最大8ヵ月まで期間が更新されます。

◆申込方法 役場住民生活課または役場支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。

◆申込期限 3月15日

◆問い合わせ 一般事務補助…役場保健福祉課健康管理担当（内線161） 臨時校務員…町教育委員会事務局総務担当（内線333） 鯨と海の科学館臨時職員…町中央公民館（☎82-3212）へどうぞ。

3月の町長面談日

▷日時 3月15日(水)
午前10時～正午

▷場所 役場4階特別応接室

※面談希望の人は役場総務課 内線413へご連絡ください。

ツバメの初認情報 お待ちしています

ツバメの初認情報を募集しています。今年初めてツバメを見た方は、情報をお寄せください。

▷応募方法 はがきまたはファックスに①日時、場所、天候②ツバメの種類、数、様子③感想など④応募者の住所、氏名、職業、年齢—を記入し、応募してください。

※県自然保護課のホームページ（http://www.pref.iwate.jp/~hp0316/）からも直接応募できます。

▷応募先 4月30日までに野鳥観察の森ネイチャーセンター「ツバメの便り」係（〒020-0173 滝沢村滝沢字砂込1533-1 FAX019-688-5522）へ。

米穀販売や集荷は届け出が必要です

平成16年4月の食糧法改正により、米穀の取り扱い事業者は従来の「登録制」から「届出制」に変わりました。対象は年間20精米ト以上の米穀を販売、集荷する人で、直接消費者などに販売する生産者も該当します。

なお、▷届け出をしないで販売や集荷を行った▷届け出た内容に偽りがある▷帳簿に不備がある—などの場合には、罰金や過料が科せられることがありますので、ご注意ください。

▷届け出先・問い合わせ 東北農政局岩手農政事務所流通消費課（☎019-624-1125）へ。

優秀作に輝いた6人



中 釜 拓 君
(大沢小2年)



佐々木浩登 君
(轟木小1年)



福 士 歩 さん
(織笠小4年)



佐々木 優 さん
(豊間根小3年)



清水野佑季 君
(大沢小6年)



今 野 美 優 さん
(山田南小5年)

▽高校の部 伊藤愛果(山田高2年)、沼崎野土香(同)

《敬称略》

第38回 読書感想文コンクール

優秀作6点、秀作18点決まる

第三十八回町読書感想文コンクールの最終審査会が二月九日、町立図書館（町中央コミュニティセンター内）で開かれました。同コンクールは町民の皆さんに読書への関心を高めてもらうと毎年行われているもので、今年は九百九十九点の応募がありました。優秀作と秀作に輝いた皆さんは次のとおりです。

◆優秀作

▽小学校の部 佐々木浩登(轟木小1年)、中釜拓(大沢小2年)、佐々木優(豊間根小3年)、福士歩(織笠小4年)、今野美優(山田南小5年)、清水野佑季(大沢小6年)

◆秀作

▽小学校の部 鈴木美優(山田南小1年)、上野加奈恵(山田北小1年)、村木右京(船越小2年)、吉川侑花(豊間根小2年)、福士広大(荒川小3年)、佐々木優子(大浦小3年)、蛇石菜月(山田南小4年)、福士恵(同)、菅野真大浦小5年)、及川佳苗(豊間根小5年)、佐藤彩香(荒川小6年)、野田友梨恵(大浦小6年)

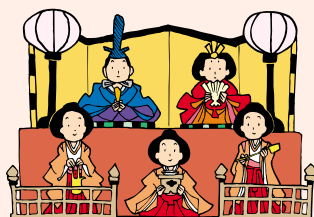
▽中学校の部 鈴木舞魚(山田中1年)、佐々木美咲(同)、佐々木凜太郎(山田中2年)、西村美佑紀(同)

町長室から

トリノの冬季オリンピックでは、最終盤になってからようやく女子フィギュアスケートで荒川選手が金メダルを獲得して期待に応えました。この競技ではアジアから初の金メダルとのこと二重の喜びでした。しかし、大会前には日本のメダル獲得予想が華々しく報道されており、期待と結果の落差が大き過ぎました。いかに本番で実力を発揮することが難しいのかが分かります▼こうしてみると、昨年夏季国体のヨットセーリング競技で優勝した宮古高校の福館京子さん・東知英さん組(いずれも山田町)の快挙があらためて評価されると思います。現在開会中の町議会三月定例会の冒頭で行われた私の施政方針の中で、昨年のうれしいニュースの一つとして触れたところです▼春三月は卒業シーズンでもあります。それぞれ進路の先に、努力が花開くステージが待っていることを祈るのみです。

山田町長 沼崎喜一

おめでとう・おくやみ



1月届け出分（敬称略）

【出生】（ ）は保護者名と性別

- ▷山田 田中鎭佳奈（弘・女）、太田桃華（智子・女）、堀合来（隆一・男）
- ▷船越 山崎結依（一彦・女）
- ▷田の浜 佐々木瑞翔（英寿・男）
- ▷大浦 佐々木俊太郎（浩徳・男）、山崎なな（俊弘・女）
- ▷織笠 佐々流斗（克考・男）
- ▷豊間根 伊藤愛華（直樹・女）
- ▷石峠 村木真央（武廣・女）
- ▷荒川 上川原響（順・男）

【結婚した二人】（ ）は住所

- 太田正樹（山田）・田代咲子（田の浜）
- 近藤大雄（田の浜）・及川麻美（大槌町）
- 福士慎也（船越）・岩間久子（船越）
- 阿部晶友（大沢）・渡邊美香（川向町）

【死亡】（ ）は年齢

- ▷山田 澤田ミサホ（88）、田老善勇（77）、貫洞五郎（74）、伊藤壽（72）、芳賀哲（57）、岩間福太郎（83）、織笠勘治（82）
- ▷船越 千葉克美（81）、佐藤しめの（88）、湊勇吉（89）、細川淳（65）、齊藤康雄（65）
- ▷田の浜 五十嵐フクノ（86）
- ▷大浦 野田ハツ（94）
- ▷織笠 菊池ヨネ子（67）
- ▷大沢 鈴木妙子（67）、福士サノエ（92）、道又英男（81）、大川勝三（80）
- ▷豊間根 外館嗣八朗（69）、平井美恵子（64）
- ▷荒川 佐藤ミサヲ（91）

町民のうごき

（1月1日～31日）

- ▷出生……14人 ▷転入……37人
- ▷死亡……27人 ▷転出……22人

- ▷人口…20,748人（今月増 2人）
- 男…9,961人 女…10,787人
- ▷世帯数……………7,261世帯



豊間根春樹
（豊間根・英明・男）



ウッドオール・ザック
（飯岡・ウッドオール・男）



平澤歩武
（大浦・英樹・男）



湊春瑠
（長崎・慎一・女）



山崎紗李
（大浦・拓真・女）



奥村友希
（山田・行夫・男）



※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。



齊藤彩乃
（豊間根・考幸・女）



吉田祥太郎
（船越・純・男）

町ジュニア
海外使節団

報告会を開催します

- ▷日時 3月11日(土) 午後7時～
- ▷場所 町中央コミュニティセンター



1月にオランダを訪問した町ジュニア海外使節団の報告会が開催されます。団員の皆さんによる体験報告、写真やビデオなどを使った現地での活動内容の紹介などが行われます。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

▷問い合わせ 町教育委員会事務局国際交流担当（☎82-3111内線332）へどうぞ。



◆先日、船越で「まちで出会ったかわい笑顔」の写真を撮って役場に戻ると、不審な男が子供の写真を撮っていたとの通報が。場所は船越…つてソレハボクデス(涙) ▶これからは

腕章を着けて取材するようにします。ご迷惑をお掛けしました。 (和)

◆船越保育園のイチゴ狩りを取材。写真を撮るたびに園児の皆さんがイチゴを分けてくださり、遠慮なく口に…▶撮影した園児は10数人。一番多く食べたのはわたしかもしれません。イチゴを栽培している藤原さん、とてもおいしかったです。 (幸)